

日本工芸会正会員

花輪滋貴

【profile】

1947年 熊谷市に生まれる  
1965年 熊谷高校卒業後、木工挽物に従事  
1979年 鎌倉で漆の修行をする  
1998年 日本工芸会正会員に推挙  
2002年 埼玉県展 審査員

展覧会・受賞など

1977年 伝統工芸新作展 神奈川新聞社賞受賞  
2000年 埼玉県展・県知事賞受賞

1988年以降各地で個展を開催

2004年 銀座・文藝春秋画廊で個展

「金つぎ」「金繕い」ともいいますが、  
うるしで補修した上で金で加飾をするという  
ものです。  
うるしは塗料として接着剤としてまた充填剤として  
すばらしく一度硬化したと酸アルカリに強く熱にも  
強く、くせもなく過去の経過から数千年耐久さの  
才能の塗料だといえると思います。  
金は前絵や沈金の装飾に用いられ、金すじにも  
できる不変な美しさは金箔素材です  
この両者を使用した「金つぎ」が単なる修理だけに  
終りはすばありません。新たな美しさは  
修理に器が輝きはじめます  
昔永年愛用した器や二層二層に入門に器の  
白かろい手で直し再び蘇らせるとか  
このように思っています。

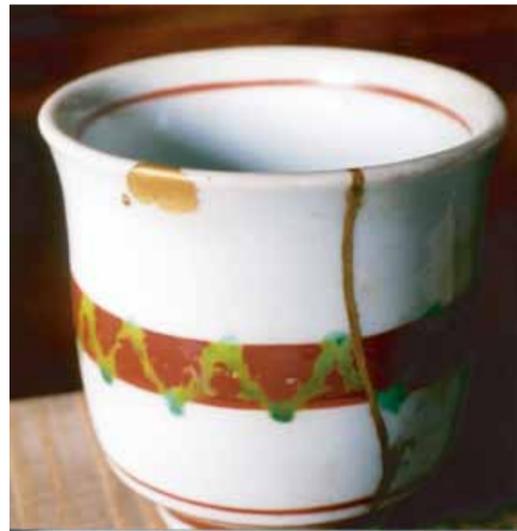
「金つぎ教室」詳細

○受講料 1回 3,000円 当日納めてください(他に若干の材料費がかかります)

○申込み 初めて参加する時は、前もって連絡ください。

○初回に持参するもの

- 1 修繕したい器(陶磁器・漆器・ガラス・象牙も可。金属もOK)
- 2 エプロン(前掛け)
- 3 綿製のハギレ(タオルは不可)



【問い合わせ先】 松岩寺 花岡 博芳

360-0815 埼玉県熊谷市本石1-102 TEL 048-522-9188 FAX 522-9189

日本工芸会正会員

花輪滋實

【profile】

1947年 熊谷市に生まれる  
1965年 熊谷高校卒業後、木工挽物に従事  
1979年 鎌倉で漆の修行をする  
1998年 日本工芸会正会員に推挙  
2002年 埼玉県展 審査員

展覧会・受賞など

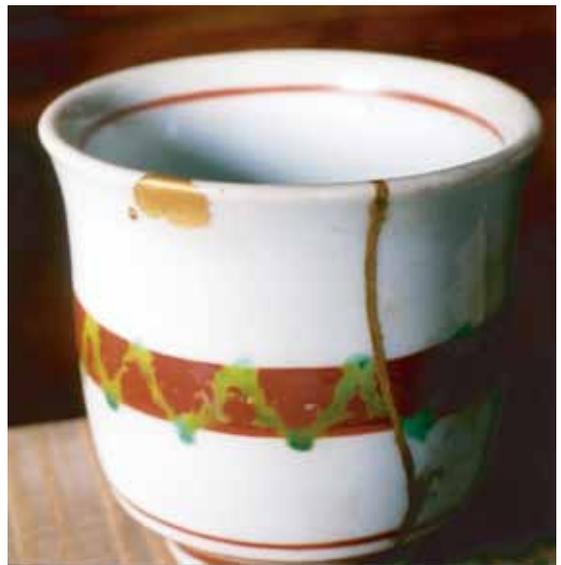
1977年 伝統工芸新作展 神奈川新聞社賞受賞  
2000年 埼玉県展・県知事賞受賞

1988年以降各地で個展を開催  
2004年 銀座・文藝春秋画廊で個展

「金つぎ」の「金繕い」ともいいます。  
うるしで補修した上で金で加飾をするという  
ものです。  
うるしは塗料として接着剤としてまた充填剤として  
すばらしく一度硬化したと酸アルカリに強く熱にも  
強く、くたびれなく過去の経過から数千年耐え出し  
才能の塗料だといつてもいいと思います。  
金は前絵や沈金の装飾に用いますし、食器にも  
できる不変な美しさも金属素材です  
この両者を使用した「金つぎ」が単なる修理だけに  
終りはすばありません、新たな美しさもこれ  
修理した器が輝きはじめる  
昔永年愛用した器や二層とやに入門に器の  
白からの方で直し再び蘇らせるところに  
こんな楽しいことはたいてい思いません

「金つぎ教室」詳細

- 受講料 1回 3,000円 当日納めてください(他に若干の材料費がかかります)
- 申込み 初めて参加する時は、前もって連絡ください。
- 初回に持参するもの
  - 1 修繕したい器(陶磁器・漆器・ガラス・象牙も可。金属もOK)
  - 2 エプロン(前掛け)
  - 3 綿製のハギレ(タオルは不可)



【問い合わせ先】 松 岩 寺 花岡 博芳

360-0815 埼玉県熊谷市本石1-102

TEL 048-522-9188

FAX 522-9189